

[情報]、[詳細] パネルは、Windows 95 付属のインターフェースです。これらに関する詳細は、ダイアログボックスの右上の [?] で画面のそれぞれの項目をクリックし、説明を参照してください。

また、HP LaserJet 5L プリンタ ドライバに関しては、[用紙]、[印刷品質] および [オプション] パネルが用意され、それぞれのパネルの下部に、マウスのポインタの位置に対応した操作のヒントが表示されます。その他の詳細については、[ヘルプ] ボタンを押し、ヘルプファイルをご参照ください。

この [プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックスを表示するには、[スタート] ボタンをクリックし、[設定(S)] をポイントします。次に [プリンタ(P)] をクリックし、[プリンタ] ダイアログ ボックスを開きます。HP LaserJet 5L プリンタ ドライバのアイコンを選択し、[ファイル(F)] メニューの [プロパティ(R)] をクリックします。

2) わかりやすい印刷品質の設定

[印刷品質] パネルでは、わかりやすい印刷品質の設定を用意しました。

[自動](デフォルト)を選択するとプリンタ ドライバが使用しているアプリケーション ソフトウェアを判別し、それに適当と思われるドライバの設定を [文字のプリント]、[グラフィックスのプリント] の中から自動的に選択します。[文字のプリント] が選択される主なアプリケーション ソフトウェアは、以下のものです：

Lotus 1-2-3, Lotus Approach, MS Excel, MS Word, MS Access, MS Works, ワードパッド, メモ帳, WordPerfect, Borland Paradox, Borland Quattro Pro

尚、メモ帳では、600dpi の印刷で左マージン設定が正しく動作しない場合があるため、自動的に 300dpi が選択されます。

Lotus Freelance 2.1] と Aldus PageMaker 5.0] を使用の際、[自動](デフォルト)設定を選択すると、印刷データがラスライズされ、かつ TrueType フォントがグラフィックスとしてではなく、ビットマップとしてプリンタにダウンロードされます。

[高品質プリント] では、プリンタのメモリが不足した場合にも印刷を可能にするイメージアダプトの機能を使用しません (他のモードでは自動的に使用)。メモリが不足した時でもイメージ圧縮を行って一部の品質を下げて印刷しない為、メモリ オーバーフロー エラーが発生する場合があります。OHPシートの印刷など必ず高品質な出力が必要な時、用紙を無駄にすることがありません。

[文字のプリント] では、[HP-GL/2] グラフィックス モードが選択され、Windows の TrueType フォントをプリンタに高速にダウンロードします。これにより、グラフィックスの印刷のために使用できるプリンタのメモリは制限されますが、文字の印刷は極めて高速となりプリンタ フォントのように快適です。もし、メモリ オーバーフローが発生する場合は、[グラフィックスのプリント] を選択します。

[グラフィックスのプリント] では、[ラスタ] グラフィックス モードが選択され、TrueType フォントもグラフィックスとして処理します。プリンタのメモリをグラフィックスの処理に最大限使用することによって、より複雑なグラフィックスの印刷も可能とします。もし、メモリ オーバーフローが発生する場合は、[300dpi プrint] を選択します。

[300dpi プリント] では、少ないプリンタ メモリで印刷が可能です。600dpi の印刷でメモリ オーバーフローが発生して印刷できない場合、この設定を選択します。
[マニュアル設定] では、すべての設定をマニュアルで行うことが可能です。

3) プリンタ名のカスタマイズ

HP LaserJet 5L プリンタ ドライバの名前を使いやすい名前に、次の方法でカスタマイズすることができます。[スタート] ボタンをクリックし、[設定(S)] をポイントします。次に [プリンタ(P)] をクリックし、[プリンタ] ダイアログ ボックスを開きます。HP LaserJet 5L プリンタ ドライバのアイコンを選択し、[ファイル(F)] メニューの [名前の変更(M)] をクリックします。プリンタの名前を任意の名前に変更し、[リターン] キーを押します。プリンタ名の文字数は、最高 31 文字までとなります。

4) EMF スプール データ形式

このオプションを使用することにより、プログラムが印刷処理から解放されるまでの時間が短くなります。実際の印刷出力時間は通常より低下する可能性があります。印刷実行中に、他のプログラムを続行することができます。EMF 形式を選択するには、[プリンタのプロパティ] ダイアログボックスの中の [詳細] パネルを開きます。次に [スプールの設定(L)] ボタンをクリックし、[スプール データ形式(F)] ボックスの中から [EMF] を選択します。

注：EMF 形式を使用時に、いくつかの Windows 3.1 対応のアプリケーション (Harvard Graphics, Micrographics Designer 等) で問題が起きる可能性があることが報告されています。このように、EMF 形式で問題が起きる場合は、デフォルトの [RAW] 形式をご使用ください。

5) プラグ アンド プレイ

プリンタがパラレル ポートに接続されている場合、Windows 95 はお使いのプリンタを認識し、専用のプリンタ ドライバをインストールするよう指示します。また、Windows 95 はプリンタの状態を表示します。たとえば、プリンタの用紙がなくなった場合、Windows 95 が給紙するよう指示を送ります。用紙を補給するなど問題を解決することにより、通常印刷ジョブが再開されます。印刷ジョブが再開されなかった場合は、もう一度印刷ジョブを実行してみてください。

6) 印刷ジョブの管理

Windows 95 では [プリント マネージャ] はサポートされていません。お使いの PC に接続されているそれぞれのプリンタごとに、ジョブの状態やドキュメントのオーナー等の情報を含み、ジョブの管理が可能な [プリンタ ウィンドウ] を表示することができます。この [プリンタ ウィンドウ] を開くには、[プリンタ] ウィンドウで、プリンタのプリンタのアイコンをダブル クリックします。

7) 長いファイル名

半角で 8 文字以内の基本名と、3 文字以内の拡張子という制限が Windows 95 ではなくなり、ファイル名を自由に指定できるようになりました。それに伴い、プリンタ ドライバの名前も自由に指定できます。プリンタ名の文字数は、最高 31 文字まで設定できます。

8) TrueType フォントの高速印刷

[文字のプリント] を選択した場合、または、[マニュアル設定] から [TrueType をダウンロードする] を選択した場合、Windows の TrueType フォントをプリンタに高速にダウンロードして印刷します。プリンタ ドライバおよびプリンタでのキャッシュ テクノロジーがプリンタ フォントに引けをとらないパフォーマンスを実現します。

に入る機能があります。この時フロントパネルのランプは全部消えている状態となります。スリープモードの状態ではPCを再起動し、Windowsから印刷しようとする時、プリンタがスリープモードから復帰しないことがあります。

双方向通信をサポートしているパラレルポートを持つPCでは、プリンタドライバが自動的にこれを復帰しますが、そうでないPCではプリンタ正面のフロントパネルボタンを一度押してください。

4) プリンタドライバでは、多様な機能の設定が可能です。アプリケーションソフトウェアでは、プリンタドライバの機能に合わせてその処理を行うため、[グラフィックスモード]などの機能を変更した時はその情報をアプリケーションで設定し直す必要があります。アプリケーションソフトウェアによっては、プリンタドライバの機能を起動時に一度だけ行うものがあり、起動中に[コントロールパネル]から[グラフィックスモード(G)]を変更したり、アプリケーションソフトウェアの[印刷]ダイアログボックスから変更した場合、その後動作が不安定になる場合があります。

動作が不安定になった時は、アプリケーションソフトウェアを一度終了し、[コントロールパネル]からプリンタに関する設定を行い、もう一度起動し直してみてください。

5) WIFE フォントはグラフィックスイメージとして処理されます。そのため、[マニュアル設定]ダイアログボックスでの[グラフィックス品質(Q)]、アプリケーションソフトウェアの[印刷]ダイアログボックスでの[印刷品質]での低解像度の設定が、WIFE フォントの印刷品質にも影響します。

[マニュアル設定]ダイアログボックスでの[グラフィックスモード(G)]でラストモードを選択し、WIFE フォントのテキスト文字の印刷を行う場合、低解像度を選択すると文字に関するグラフィックスイメージのスケールが正しく行われません。印刷する文書にWIFE フォントを使用している場合は、[高品質]を使用してください。WIFE フォントを含む複雑なデータの印刷で問題が生じる場合は、WIFE フォントをTrueType フォントに変更して印刷してみてください。Windows 95 の環境において、WIFE フォントをバックグラウンドで印刷した場合、問題が発生するアプリケーションがあることが報告されています。

6) [文字のプリント]、および[マニュアル設定]での[HP-GL/2]グラフィックスモードでは、WIFE フォントを使用するとメモリオーバーフローが発生しやすくなります。WIFE フォントを使用した文書の印刷には[グラフィックスのプリント]を選択してください。

7) WIFE フォントを用いて縦書き印刷を行う場合、Windows 95 はその文字列をメモリ上で回転させて、そのグラフィックスイメージを出力しようとします。

回転させる文字列に必要なメモリサイズが大きい場合、回転できずにエラーが発生する可能性が報告されています。これはアプリケーションソフトウェアの処理の方法にも依存しますが、そのような場合はTrueType フォントを使用してください。

8) WIFE フォントを使用する場合、メモリの不足から印刷時に文字の抜け、あるいは文字にゴミが入る可能性があることが報告されています。本製品は600dpiであるために、300dpiの製品に比べその可能性がより高くなることが予想されます。そのような場合は、もう一度印刷し直るか、TrueType フォントを使用してください。

9) WIFE フォントなどのいわゆるシステムのラスタ フォントをボールド化する場合、または TrueType フォントを [TrueType をダウンロードしない] を選択してボールド化する場合、これらは 1ドット分だけずらして印刷することによってボールド化されます。この時 600dpi では、1ドットが 300dpi と比較して小さいためボールドに見えにくい場合があります。

ボールドをより強調したい時は、TrueType フォントを指定して [印刷品質] パネルで [文字のプリント] を設定するか、もしくは [マニュアル設定] から [テキスト モード(T)] で [TrueType をダウンロードする] を選択してください。プリンタ ドライバが独自のボールド化を行います。

10) 極端に大きなサイズの WIFE フォントを印刷した場合、その文字のグラフィックス イメージを作成するのに必要なメモリ サイズが大きすぎてエラーが発生する場合があります。これはアプリケーション ソフトウェアの処理の方法にも依存しますが、そのような場合は TrueType フォントを使用してください。

11) ページのマージンや、セルの境界と TrueType フォントの印字位置が重なった場合、その文字は印字されないことがあります。この場合は、ページ マージンや セル サイズを調整してください。

12) アプリケーション ソフトウェア上で、細い罫線を指定した場合、一部のアプリケーション ソフトウェアでは、印刷時に、極端に細い幅の線を使用しようとする場合があります。この際、罫線がきれいに印刷されない可能性があります。この場合は、もう少し太い罫線を選択してください。

13) グラフィックスに関する印刷では、ディスプレイ ドライバの処理に強く依存する場合があります。印刷結果、あるいはアプリケーション ソフトウェアの文字の処理が期待したものと異なる場合、使用しているディスプレイ ドライバを変更してみることも一つの方法です。

14) Windows 95 のワードパッドで、タブに問題が生じる可能性が報告されています。画面上では正常にタブが設定されていても、印刷結果において、設定されているタブ位置よりも左にテキストが印刷される場合があります。このような場合は、問題のある行をタブもう一つ分右にずらし、印刷してみてください。

また、他のアプリケーション ソフトウェアでも同様な障害が発生する可能性があります。そのような場合は、適宜マージンを設定してみてください。

15) Aldus PageMaker 4.0j & 5.0j (アドビ システムズ株式会社) を使用して出力を行う場合、複雑なグラフィックスやテキストを印刷しようとする [修復不可能なアプリケーション エラー] が発生する可能性があります。そのような場合は、複雑なグラフィックスを少なくする、もしくは解像度を 300dpi にするなどによってエラーを回避できる可能性があります。文書の作成に当たっては、こまめに文書の保存を行うことをお勧めします。

16) PageMaker におけるハガキと往復ハガキの印刷は、次に示す方法で印刷を行ってください。

a) PageMaker でファイルを新規作成する際、[用紙サイズ(Z)] を [任意サイズ] に設定します。次に サイズを 100 x 148 に設定します。更に [用紙方向] オプションで [縦] または [横] を選択します。

れることがあります。アップデート バージョンは次の各方法で入手することができます。

1) パソコン通信

NIFTY-Serve から入手: HP システムユーザーズフォーラム GO FHPSYS
PC-VAN から入手: HP ユーザーズプラザ JYHP

2) インターネット(ftp)から入手

Address: www.jpn.hp.com Path:/drivers/
Name:anonymous Password:E-mail address

3) アルカディア・システムズ株式会社から購入

問い合わせ先: 03-5346-1891

4) ソフトウェア自動販売機"TAKERU"より購入(主要ドライバのみ)

問い合わせ先: 052-824-2493